

この広報は共同募金の協力により発行しています。

社協

みの No.203

発行 社会福祉法人美濃市社会福祉協議会



〒501-3743 美濃市95-2 福祉会館内
TEL 0575-35-2355 FAX35-1935
E-mail : info@mino-shakyo.or.jp
URL : https://mino-shakyo.or.jp

発行日 令和8年5月1日

令和7年度 ふれあい・いきいきサロン研修会



講師：音楽療法士の伊藤清美先生
～音楽を通じて身体も心も元気になろう～



今年度購入予定のモルックを体験!ルールが分かると楽しい♪

市内各地域でふれあい・いきいきサロンの運営に携わってみえる皆さんが集まって研修会を開催しました。サロンで活用できる講師派遣や警察講話、貸出備品について情報提供したり、それぞれのサロンの活動について情報交換する機会となりました。

「サロン活動を楽しみにしている方が沢山見えます。これからも頑張っていきましょうね!」そんな会話が交わされていました。

※今回から、見開き方向を横書きに適している左開きに変更しました。

基本理念 ▶ 共に支え合い 誰もが 笑顔でいきいきと暮らせるまち

基本目標

1 共に支え合う意識づくり

2 支え合いの地域づくり

3 安心して暮らせる環境づくり

重点施策

地域福祉の意識啓発

第5期美濃市地域福祉活動計画の策定

防犯・交通安全対策

わが国の経済は緩やかな景気回復基調にあるとされている一方で、物価の急激な上昇が私たちの暮らしに大きく影響を及ぼしています。また、社会的な孤独・孤立や虐待といった地域における生活課題が複合化、深刻化しており、加えて、豪雨や地震などの災害が激甚化・頻発化し、安全で安心して暮らせるまちづくりの大きな課題となっています。

このような中、国は全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる地域共生社会の実現を目指しています。地域の方々が支え合いながら自分らしく活躍でき、様々なサービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる仕組みづくりのため、地域力への期待が高まっています。

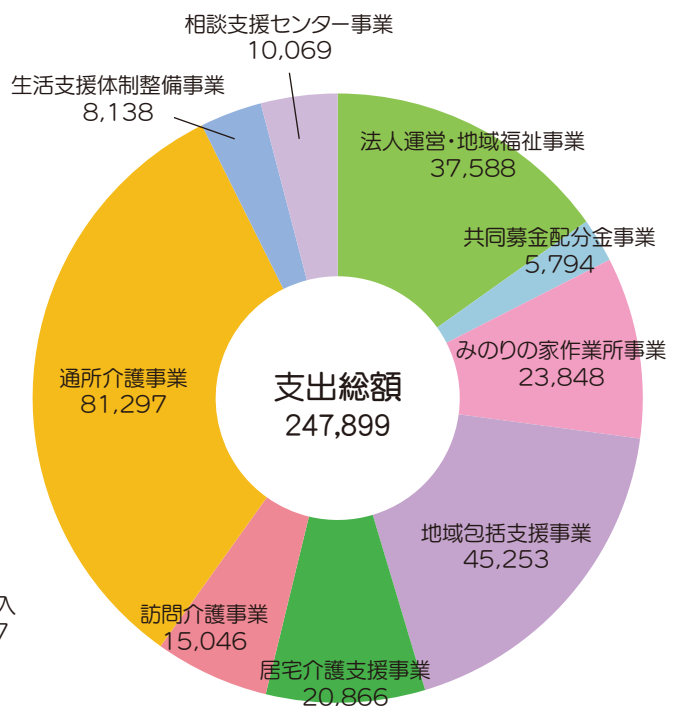
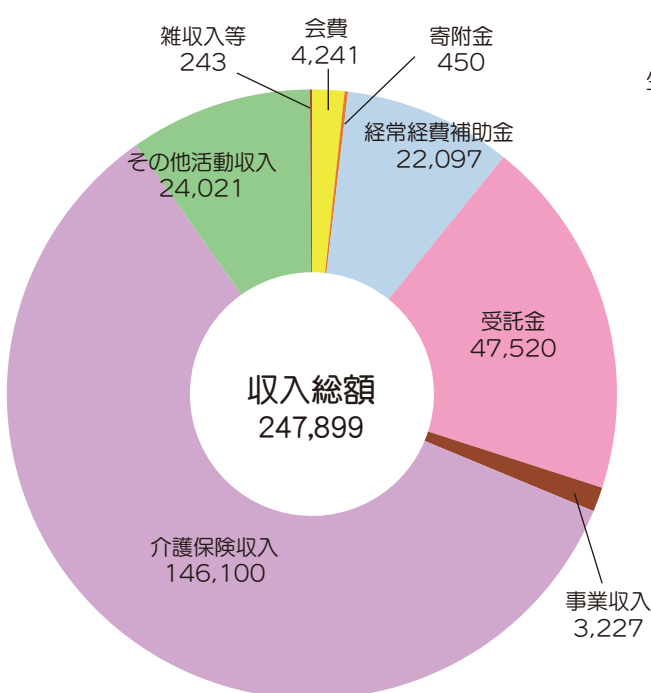
本会が行っている活動を市や関係団体と連携しながら発展させ、本年度も引き続き基本理念の「共に支え合い、誰もが笑顔でいきいきと暮らせるまち」を目指して取組みを進めてまいります。

令和8年度は「美濃市地域福祉活動計画（第4期）」が最終年を迎えることから、市とともに次期計画の策定を行います。地域共生社会の実現を目指して、地域福祉を推進する中核的な団体としての使命を果たすことができるよう努めてまいります。

市の指定管理事業、受託事業及び介護保険事業では、利用される方々のニーズを受け止め、安全な施設管理とサービスの充実を図り、地域に根ざした事業運営を行ってまいります。

令和8年度 美濃市社協 予算

(単位：千円)



福祉のまちづくり事業(法人運営・共同募金配分金事業)

- 会務の運営(理事会・評議員会等)
- 広報誌「社協みの」、PRパンフレットの発行
- 新聞・ホームページ・SNSによる情報発信
- 情報のバリアフリー(声の広報発行)
- 社会福祉大会
- 市内企業など事業者への意識啓発
- 福祉協力校活動の指定・支援
- 福祉ワークセミナー事業
- 福祉啓発ポスター事業
- 小・中・高校への意識啓発
- 施設訪問の推進
- 高齢者ふれあいサロン活動
- 子育てふれあいサロン活動
- コミュニケーション麻雀サロン
- 世代間交流機会づくり
- 子どもの居場所づくり
- 手話奉仕員養成講座
- 子育てボランティアの育成と支援
- 災害ボランティア養成講座
- ☆ 防災士資格取得補助
- 支部社協の活動助成
- 美濃市ボランティアセンターの運営
- 災害ボランティアセンター機能強化
- ※ 一人暮らし高齢者見守事業
- 地域見守り活動
- 社会福祉協議会土台づくり
- 第4期地域福祉活動計画の進捗管理
- ☆ 第5期地域福祉活動計画の策定
- 総合相談室事業
- いきがいデイサービス事業
- 日常生活自立支援事業
- 防犯及び交通安全啓発事業
- 福祉サービス苦情処理第三者委員会の設置

美濃市地域包括支援センター

- 地域包括支援センター総合相談事業
- 権利擁護(成年後見制度利用促進事業)
- 包括的・継続的ケアマネジメント支援
- 認知症サポーター養成講座
- 認知症カフェ(オレンジカフェ)の普及と開催
- 地域ケア会議の推進
- 介護予防講師派遣事業
- ふれあいサロン活動への支援・助成

生活支援体制整備事業

- 地域づくりの取り組み支援
- 地域の支え合い体制づくりの推進

みのりの家作業所

- 紙漉き・さをり織り製品生産活動
- 音楽療法・創作等文化活動
- 社会参加の促進
- (地域交流、レクリエーション活動)

※美濃ホームヘルプサービスセンター

- 居宅での生活・身体援助等のサービス提供

相談支援事業

- 生活困窮者自立支援事業
- 家計相談支援事業
- 緊急食糧提供支援事業
- 生活福祉資金貸付相談窓口

まごころ支援センター

- ケアプランの作成
- 認定調査・相談等の訪問活動
- 福祉機器リサイクル事業

美濃北デイサービスセンター

- 日帰り利用介護サービスの提供
- 地域ふれあい交流会(保育園・小学校他)



令和8年度 美濃市社会福祉協議会 会員募集のお願い

みなさまのお気持ちが、地域の福祉活動を支えています。

美濃市社会福祉協議会では、「共に支え合い 誰もが笑顔で いきいきと 暮らせるまち」を理念に掲げ、地域での福祉活動の推進を行っています。

この福祉活動にご参加いただける方法の一つとして、「会員制度」を設けております。趣旨にご賛同の上、「社協会員」としてご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

会員制度とは

「会員制度」とは、美濃市社会福祉協議会の趣旨に賛同する「会員」を広く募集し、会員からお寄せいただいた「会費」を財源に、様々な福祉事業やボランティア活動の支援などを行い、「福祉のまちづくり」を推進するしくみです。

一般会員	1口	500円
特別会員		2,000円
賛助会員	1口	5,000円
施設会員	1口	5,000円
団体会員	1口	3,000円

募集方法

自治会または支部社協の役員さんを通じて会員加入のお願いをさせていただきます。

また、各地区民生員児童委員さん等のご協力をいただき、企業や事業所をお願いをしています。

会費の使い道について

- * 子育て支援サロン活動への支援
 - * 市内小・中・高校への福祉教育
 - * 法律・市民相談（総合相談事業）
 - * ボランティア活動への支援
 - * 高齢者見守り訪問事業
 - * 支部社協が行う地域福祉活動
- など、地域の皆さまの困りごとや様々な声にお応えするための事業を進めております。



【災害ボランティアセンター
開設・運営訓練事業】



【福祉ワークセミナー
一例：美濃ふたばこども園】



【福祉協力校事業（牧谷小学校）
デイサービスセンターとの交流】

令和7年度社協会費のご報告

社協みのR7.11月号でお知らせいたしました。社協会費の最終報告をいたします。

最終総額 4,243,250円 (R8.3.31現在) ご協力ありがとうございました。

あたたかい心ありがとうございました

皆さまからの善意のご寄附は大切に活用させていただきます。
(4月8日まで受付・順不同) ご協力ありがとうございました。

社会福祉事業のために

まちかどギャラリーめだかの学校 様	52,984円
中有知小学校3年生(現4年生) 様	52,180円
美濃市仏教会 様	10,000円
匿名	10,000円
匿名	5,000円
株式会社西村工建 様	使用済み切手
匿名	使用済み切手

みのりの家作業所へ

まちかどギャラリーめだかの学校 様	10,000円
匿名	2,000円

まごころ支援センターへ

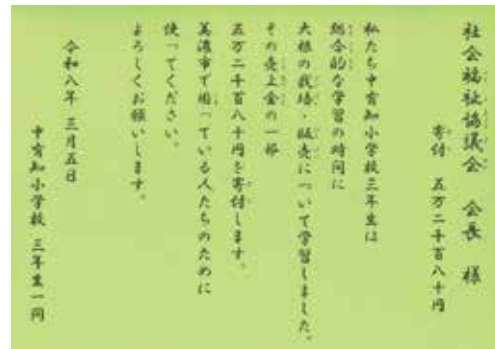
匿名	1,000円
----	--------



▲まちかどギャラリーめだかの学校
加藤夫妻 様
(左から加藤英雄様 加藤欣子様)



◀中有知小学校3年生(現4年生) 様
(右から西出菜央^{なお}さん、和田泰祐^{たいすけ}さん)自分たちで育てた大根の売上金の一部



受講生募集

手話講座(入門課程)が始まります

楽しく手話を
学んでみませんか?



～ありがとう～

手話奉仕員養成講座は、手話の基礎的な表現技術の学びや、聴覚障がいのある方の生活や福祉制度などについて理解を深めます。

今年度「入門課程」を受講の方は、引き続き来年度の「基礎課程」への受講をお願いします。ご興味のある方、お待ちしております。

日 程	令和8年8月3日～令和9年3月8日の期間中 月曜日(全24回)
時 間	19:30～21:00(90分)
会 場	美濃市福祉会館・中央公民館
対 象	手話の学習経験がなく、基本的に2年にわたり継続して受講できる方 美濃市に在住・在職・在学で、高校生以上の方 (保護者同伴であれば、小学生以上の方も受講できます)
定 員	10名
費 用	無料(別途2年間共通テキスト代3,300円は自己負担)
申込方法	電話、FAX、e-mailにて (FAX、e-mailの場合は、氏名・住所・電話番号を明記してください)
申込締切	7月10日(金)まで
申 込 先	美濃市社会福祉協議会 TEL35-2355 FAX35-1935 e-mail info@mino-shakyo.or.jp

「防災士」資格 取いませんか？

いつ起こるかわからない大災害に備え、当会の災害ボランティアセンター運営に参加できる方に
資格取得の費用を助成します！

主な要件

- ◆ 美濃市に住所がある方
- ◆ 資格取得後、防災士として活動し、当会が開設する災害ボランティアセンターの運営に協力いただける方
- ◆ 他の制度による助成や補助の対象になっていない方

※その他詳細はお問合せください

お申込み・お問合せ先 美濃市社会福祉協議会
35-2355

最大3万円
若干名：先着順

ボランティア団体のご紹介

美濃ハーモニカクラブ



新しくボランティア団体として、登録されました。施設などを訪問し、演奏活動を行っています。ハーモニカの優しい響きは、親しみやすく聴く人の心をそっとほぐします。

よりよい演奏をお届けするために、日々の練習にも力を入れています。

各種相談のご案内（5月～7月）



相談名称	実施日・受付時間	予定日・場所
法律相談	第1・3水曜 13:00～14:00	5月13日（第2水曜）・20日、6月3日・17日 7月1日・15日 ※予約受付は行っておりません
市民相談	第2・4金曜 13:00～15:00	5月8日・22日、6月12日・26日 7月10日・24日 ※第4週の市民相談日は予約が必要です
行政相談	第2金曜 13:00～15:00	5月8日、6月12日、7月10日
身障相談	第2木曜（会館） 13:00～15:00	5月14日、6月11日、7月9日
介護相談	月曜～金曜 （祝日除く） 8:30～17:15	介護の悩みや介護サービス、福祉機器の利用等の相談を受け付けています。 まごころ支援センター（福社会館内）☎31-1011
高齢者総合相談	月曜～金曜 （祝日除く）	高齢者の権利擁護・虐待、健康面に関する不安や悩みの相談を受け付けています。 地域包括支援センター（市役所1F）☎33-1122（内線183・184）
生活困窮相談	9:00～16:00	生活資金や食糧にお困りの方の相談を受け付けています。 生活困窮者自立支援相談窓口（市役所1F）☎33-1122（内線182）



おれんじカフェ（第1金曜）13:30～15:00 5月1日、6月5日、7月3日

道の駅
美濃にわか茶屋



コミュニケーション麻雀（第2・4水曜）10:00～12:00
5月13日・27日、6月10日・24日、7月8日・29日（第5水曜）

福社会館
研修室



にこにこおもちゃ病院（第4土曜）9:30～11:30 5月23日、6月27日、7月25日

新任職員の紹介 どうぞよろしくお願いいたします。



千葉祥子
美濃ホームヘルプサービス
センター



兼松麻紀子
美濃北デイサービス
センター



山下亜希子
みのりの家作業所